

地域おこし協力隊としての活動報告と 今後の取り組みについて

木村 晃基

自己紹介



氏名：木村 晃基

出身：益子町

現在の活動：

益子国際工芸交流事業の工房担当
(2021年4月～)

趣味：ラジオを聴くこと

益子国際工芸交流事業とは

- ・アーティスト・イン・レジデンス事業
- ・イギリス派遣事業
- ・ワークショップや講演会
- ・ホームページ、SNS、刊行物などを活用した情報提供

アーティスト・イン・レジデンスの工房担当

滞在前：滞在中のコンセプトを確認、使用する粘土・釉薬の準備とテスト

滞在中：制作の補助、イベントの運営など

滞在后：工房の掃除、使用した粘土のリサイクル

滞在前：滞在中のコンセプトを確認、使用する粘土・釉薬の準備とテスト



滞在中：制作の補助、イベントの運営など



滞在中：制作の補助、イベントの運営など



滞在中：制作の補助、イベントの運営など



滞在後：工房の掃除、使用した粘土のリサイクル



地域おこし協力隊としての期間



2023年3月 かましこ商品開発 お披露目販売会
@ 「道の駅 ましこ」



2025年3月 銀座名匠市 @ 「松屋銀座」

今後の取り組みについて



今後の取り組みについて



ジュリアン・ステア氏 (2024年1月～3月)



©Matthew Tyas

リーチ工房

ルロフ・ウィス氏 (2022年10月～12月)

マシュー・フォスター氏 (2024年10月～12月)